

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 2月 25日 (18:00~19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 川野、森、春田、伊勢、井上、西川、木下、齊藤、河本、畑井、奥野、松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	0人	0人	12人

前回の改善計画

ご家族との情報のやり取りを強化するために、送迎時にご家族と顔を合わせた際には「何かお気づきのことや、お困りのことはありませんか?」と伺う。

前回の改善計画に対する取組み結果

概ね改善計画に沿う取り組みができていた。ご家族とコミュニケーションを図ることで、何気ないご利用者の自宅での生活風景なども知ることができケアに活かした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	8	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	8	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	10	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

朝礼や夕方のミーティング、アセスメントシートなどで、情報共有を図る意識づけは高まっている。又、送迎時に家族と顔を合わせた時には、こちらから「お変わりありませんか」や時節の挨拶などをし、何気ない会話の中から自宅での様子を聞くことができている。利用を開始して間もないご利用者には、事業所スタッフが寄り添い、心理面での支えも行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

ご家族との接点が少なく、またご家族が不在、もしくは遠方のご利用者が多くご家族との関係作りが中々図れていない。特に対話が不足する傾向にあり、問題が生じてからのやり取りになりがちである。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

ご家族との関係を強化するために、毎月発行している「心便り」にご利用者の通いサービスでの様子を細かく記載したり、電話などにご利用者の様子や困りごとなどを伺う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 2月 25日 (18:00~19:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 川野、森、春田、伊勢、井上、西川、木下、齊藤、河本、畑井、奥野、松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人	2人	1人	12人

前回の改善計画	ご利用者の当面の目標である「～したい」を、いつでも見やすい場所に掲示し続けることができるにはどうすればいいのかをスタッフ間で話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	1年間通して、掲示し続けることは出来ていなかったが、日々のミーティングで「〇〇さんが散歩に行きたい」と言っているなど、ご利用者の要望に耳を傾け実行に移せていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	6	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	5	4	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	5	4	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	7	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること スタッフ会議の議事録や事業所内の掲示物、個々のケア記録などに、当面の目標である「～したい」が記載してあり、ご利用者との関わりの中で目標に近づけられるような声掛けを行っている。業務内での会話の中で、ゴールに向けてどうすれば良いか、共に考えている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること スタッフ一人ひとりが、ご本人の目標や「～したい」が把握しきれずにいる。理由としては、日々の記録の中に埋もれていることが多かったり、チームとして話し合ったり意見交換をする場が少ないことがあげられる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 朝夕のミーティング時に、ご利用者の当面の目標である「～したい」を共有し、一覧に纏めていつでも見やすい場所に掲示する。新たな目標が表出されたら、朝夕のミーティング時かスタッフ会議で話し合う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2021年 2月 25日 (18:00~19:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	川野、森、春田、伊勢、井上、西川、木下、齊藤、河本、畑井、奥野、松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	4人	2人	12人

前回の改善計画	記録による情報共有の在り方の検討。【必要な情報を後から見返しやすい】方法を模索する必要があるため、電子カルテ導入を含めて検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	電子カルテの導入には至っていないが、全ての書式を見直し、簡潔かつ情報収集のし易い書式に変更した。今後も電子カルテ端末の導入については、検討していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	8	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	9	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	7	2	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	5	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者の気持ちや体調の変化には、常に気付けるよう心掛け、変化が生じた場合はケアマネージャーや看護師、スタッフに相談し、情報を共有し、ご家族や訪問看護へ繋げている。 利用者との関わりの中から、情報を引き出し、ご本人のこだわり等にも配慮し、自立した生活が送れるように支援している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ご利用者によって、得ている情報量に差が生じており、「以前の暮らし方」が10個以上把握できている方もいれば、そうでない方もいる。理由としては、聞き取りは出来ていると思うが、その情報を必要とする時に即座に見返すことができない点が挙げられる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 必要な情報を必要な時に見返せる方法を模索する必要がある。ケア記録の書き方や書式の見直しが必要と考えられる。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 2月 25日 (18:00~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 川野、森、春田、伊勢、井上、西川、木下、齊藤、河本、畑井、奥野、松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	6人	2人	12人

前回の改善計画
 事業所内研修に【ご利用者が自宅や地域で過ごす時間】を意識できるような項目を盛り込む。その上で、事業所スタッフが、どのようにして関わることができるかを考える。

前回の改善計画に対する取組み結果
 月に1度のスタッフ会議で、ご利用者の「環境」についてグループワーク（ディスカッション）を行いご利用者のできる能力（残存機能）を活かす為の方法やスタッフはどこを支援するのかなど、具体的に話し合い実践に繋げた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	4	7	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	5	2	3	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	4	4	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	4	3	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 サービス開始前に、ご利用者やご家族から生活スタイルや人間関係について情報を聞きサービス開始後もご本人の生活スタイルに合わせて、通い・泊り・訪問を組み合わせ支援できている。また、人間関係においても地域の行事（祭りや老人会など）や馴染みの方との関わりを積極的に支援している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ご本人を取り巻く地域資源の把握には十分に眼が向いていないのが実情である。理由としては、地域資源について学ぶ・考える機会が少なく、自発的に意識したり学ばない限り、地域資源活用に眼が向きにくいと思われる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 スタッフ会議や事業所内研修で、ご利用者の住む地域の自然資源のほか、特定の地域に存在する特徴的なものを資源として活用可能な物と捉え、人的・人文的な資源とは何かを学ぶ機会を持つ。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 2月 25日 (18:00~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 川野、森、春田、伊勢、井上、西川、木下、齊藤、河本、畑井、奥野、松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	5人	1人	12人

前回の改善計画
本人の生活上の課題が生じた際に、事業所での支援以外に、地域住民に助けてもらえるようなことがないかの視点を持つ。

前回の改善計画に対する取組み結果
ご利用者の自宅地域の民生委員の方に、ご家族の同意を得た上でご利用者の状況を伝え、見守りを強化したり、ケアマネージャーを通して隣近所の方から、ご利用者の状況を得た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	6	5	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	5	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6	5	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	5	2	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者やご家族の状況や体調に合わせて、「通い」「泊り」「訪問」を組み合わせ調整できている。ご利用者やご家族の不安や悩みに耳を傾け少しの変化も見逃さず情報を共有し、柔軟に支援している。又、介護支援専門員と事業所スタッフがそれらを察知・把握・状況に合わせて実行できるように日頃から意見を通わせ、意識を統一している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者の住む地域資源について把握しきれず有効な活用に至っていない。又、地域の方々と関わる機会がなかなか持てていない現状がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
ご利用者の生活上 (防犯や防災含む) の課題が生じた際に、事業所だけでは支えきれず地域住民の方々の助けを必要とする事案を想定した話し合いの場 (スタッフ会議など) を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 2月 25日 (18:00~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 川野、森、春田、伊勢、井上、西川、木下、齊藤、河本、畑井、奥野、松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	3人	7人	12人

前回の改善計画
地域の方々と同じ時間を過ごすきっかけとなるような行事を、2020年度内に2回以上、行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
今年度は、新型コロナウイルスの影響により、計画していた地域の方々に参加して頂ける行事を開催することは出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	6	0	6	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	5	1	6	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	2	2	8	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	5	2	5	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
法人の本部で週に1度、ランチ営業を行っており地域の方々などが訪れて、その中に心のご利用者とスタッフが昼食を召し上がりに行き交流を図ることができている。又、事業所で色々な小物作りや雑巾作りを実施しており、その布やタオルを地域の方々に寄付を募りご協力いただいている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
今年度は、新型コロナウイルス感染対策の為、軒並み中止や延期を余儀なくされ、電話や書面での相談や報告となった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
コロナ禍であるが、今までと違った視点で、関りなどが持てないか模索していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 2月 25日 (18:00~19:30)

7. 運営

メンバー 川野、森、春田、伊勢、井上、西川、木下、齊藤、河本、畑井、奥野、松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	2人	10人	12人

前回の改善計画	地域の方々を招く行事を年間で3回以上行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルス対策として、密閉・密集・密接を避ける為、地域の方々を招いた行事は開催できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	5	7	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	1	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	7	3	2	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	4	5	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること スタッフ会議などで、どのようにすればご利用者も職員も楽しめるのか伝えることができている。又、地域の方々から、布やタオルの寄付を募り、ご利用者とスタッフが一緒になり、雑巾を縫ったり髪飾りのシュシュ、コースターを製作し、玄関に展示している。月に1度、「心便り」を作り、事業所の取り組みなどを記載し、地域の方々に回覧いただいている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の方から意見を伺う機会が持っていない。今年度は、新型コロナウイルス対策として、地域の方々を事業所へ呼ぶことが出来なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 新型コロナウイルスの感染状況などを見極めながらになるが、地域の方々を招く行事を年間で、1度は開催したい。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 2月 25日 (18:00~19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 川野、森、春田、伊勢、井上、西川、木下、齊藤、河本、畑井、奥野、松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	3人	2人	12人

前回の改善計画	事業所内で定期的に研修を行う。又、外部研修に参加したスタッフは、その研修で得た知識を事業所スタッフに伝える為の伝達講習を行うことを基本にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	定期的に、内部研修を実施し実践に活かせる内容で行った。また、外部研修を受講したスタッフには、職員会議の場で、得た知識や技術、感想や自職場で活かす方法などを伝達する時間を設けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	5	3	3	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	3	4	12
③	地域連絡会に参加していますか	2	0	3	7	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	5	3	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>事故報告やヒヤリ・ハットは、当日の夕方のミーティングで振り返り、周知し再発防止に取り組み体制が構築されており、又、スタッフ会議でもフォローできている。</p> <p>職場外研修に参加したスタッフの自職場実習では、スタッフ全員で実習課題に取り組むことができ、有意義な自職場実習となった。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>スタッフへの資格取得やスキルアップのための助言や支援、外部研修への参加がなかなかできていない。理由としては、事業所からの研修案内が少なかった点と、どんな研修が実際に実施されているのかを伝達しきれなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>スタッフ個々の目標に応じた外部研修の参加促進と事業所内研修を定期的実施しスキルアップを図る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 2月 25日 (18:00~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 川野、森、春田、伊勢、井上、西川、木下、齊藤、河本、畑井、奥野、松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	5人	0人	12人

前回の改善計画	利用者の訪問の際に、持ち出す情報・記録を検討し、改善する。
前回の改善計画に対する取組み結果	訪問サービス時の個人情報の取り扱いには注意を払い最低限必要な物をご利用者に合わせて、持参するようにした。また、記録用紙も簡潔に記入できる書式に変更した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2	0	0	12
②	虐待は行われていない	12	0	0	0	12
③	プライバシーが守られている	4	8	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	4	0	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束ゼロが実現できている。スタッフ一人ひとりが身体拘束について学び実践に活かしている。又、スタッフからトイレ内にカーテンを設置して、プライバシーに配慮してはどうかとの意見に対して、即座に対応し設置した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
排泄、入浴へお誘いする時のスタッフの声のトーンが大きく周りのご利用者に聞こえてしまっており、プライバシーの配慮に欠ける。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
排泄や入浴へお誘いする時は、耳元で声を掛けるか、他のご利用者から離れた場所で小声で伝えるように改善する。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 宅老所 心	代表者	村田美穂子	法人・ 事業所 の特徴	日中、訪問、夜間とそれぞれ違う場面でも顔なじみのスタッフによる連続性のあるケアで、自宅での継続した生活を支援いたします。 通いサービスでは、利用者の出来る事、やりたい事に視点を置き小物を製作したり、雑巾を縫い近隣の教育機関（学校など）へ寄贈する取り組みを行っている。
事業所名	小規模多機能型 居宅介護事業所 心	管理者	鶴房 祐治		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	0人	1人	1人	2人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	今回の自己評価の改善計画を次年度の研修計画や年間の目標設定に盛り込む。	年間の目標設定には盛り込めたが、達成できたものとできなかったものがあつた。又、改善計画が意識できていないこともあつた。	今年度は、新型コロナウイルス感染対策の為、運営推進会議が開催できず意見が聞けていない。	自己評価表の改善計画の回覧に加え、自然と意識できるように、スタッフ会議などで話し合う。
B. 事業所のしつらえ・環境	公民館の鍵の保管は継続。鍵を置く場所の近くを掲示スペースとして、AEDをはじめとして、地域の方に知ってもらいたいことを発信する。	公民館の鍵の保管は継続。玄関には利用者が作製した作品や小物、事業所の取り組みを紹介した新聞などを掲示した。	今年度は、新型コロナウイルス感染対策の為、運営推進会議が開催できず意見が聞けていない。	公民館の鍵の保管は継続する。玄関に、事業所として取り組んでいることを掲示したり、地域の方々に事業所へ気軽に立ち寄って頂けるようにスタッフから声を掛ける。
C. 事業所と地域のかかわり	広報誌の内容に、AED・認知症なんでも相談所・介護に関する記事を盛り込み、広報を通じて地域の関心に積極的にかかわる。	地域向けの広報活動はあまり出来ておらず、事業所内での活動の記事が殆どを占めていた。タオルや布などの寄付を募る記事を掲載した。	今年度は、新型コロナウイルス感染対策の為、運営推進会議が開催できず意見が聞けていない。	広報誌の内容に、困りごとや相談ができることを掲載し、地域の方々にもっと事業所を知ってもらえるように、地域の行事などにも積極的に参加していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	法人本部事業である子ども食堂・地域居酒屋への職員の参加の可能性を検討する。又、地域の催しなどへの参加は継続する。	本年度は、コロナウイルス感染予防の為、軒並み中止や延期が相次ぎ参加には至っていない。次年度に、改善計画を持ち越すこととする。	今年度は、新型コロナウイルス感染対策の為、運営推進会議が開催できず意見が聞けていない。	法人本部事業である子ども食堂・地域居酒屋への職員の参加の可能性を検討する。又、地域の催しなどへの参加は継続する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議において、地域包括支援センターなどからの地域課題の投げかけなどについて、事前に調整を行う。又、事業所スタッフの会議の参加をすすめる。	本年度は、コロナウイルス感染対策の為、対面での運営推進会議が開催できず書面での報告を行った。次年度に、改善計画を持ち越すこととする。	今年度は、新型コロナウイルス感染対策の為、運営推進会議が開催できず意見が聞けていない。	運営推進会議において、地域包括支援センターなどからの地域課題の投げかけなどについて、事前に調整を行う。又、事業所スタッフの会議の参加をすすめる。
F. 事業所の防災・災害対策	新たな防災計画のスタッフへの配布。および、それを用いた防災訓練の年間2回以上の実施。又、地域の防災担当の方と情報交換・連携をとる。	防災訓練は実施できたが、地域の防災担当の方と「もしもの時」の情報交換は、進んでいない。	今年度は、新型コロナウイルス感染対策の為、運営推進会議が開催できず意見が聞けていない。	防災訓練の年間2回以上の実施と内1回は消防署員立ち合い訓練を実施する。スタッフへの防災計画の周知・徹底を図る。